

角 田 庸 人

角田庸人氏は、安田工業株式会社に入社後、一貫して高精度な工作機械に関わる最先端技術の研究開発に取り組み、数多くの精密工作機械を上市するとともに、その市場の開拓を先導的に推進されてこられました。また、その成果は冷風を活用した環境対応型マシニングセンタや高精度小型マシニングセンタ、さらには高精度な機上測定技術にも応用され、金型、電機、半導体、航空機などの数多くの産業界の発展に大きく寄与してこられました。

精密工学会では中国四国支部副支部長（2010年）、理事（2010～2011年）、中国四国支部長（2011年）、中国四国支部幹事（2012～2022年）を歴任されて学会の運営に多大な貢献をされ、2018年にはフェローに認定されています。特に2011年の中国四国支部設立60周年記念事業では、先端技術紹介フォーラム・記念講演会・記念祝賀会を主催し、支部の発展の礎を築かれました。また、2010年度精密工学会春季講演会のキーノートスピーチでは、すべりと転がりのハイブリッド案内に関する知見を踏まえて工作機械の高精度化技術を総括されまた、その後も工作機械の案内面の研究を継続的に推進し、2023年には精密工学会・高城賞を受賞されています。

以上のように、角田庸人氏は、高精度な工作機械の開発と市場開拓を通じて精密工学の発展に多大なる貢献をされてきました。ここにその功績を称え、精密工学会賞を贈賞します。



略 歴

1980年 岡山大学工学部機械工学科卒業
1980年 安田工業株式会社入社
2010～2011年 精密工学会理事
2011年 精密工学会中四国支部支部長
2018年 精密工学会フェロー
2019年 安田工業株式会社専務取締役技術本部長
2023年 安田工業株式会社常勤顧問